

奈良県は中小業者を守れ

奈良民商ニュース

発行 奈良民主商工会
奈良市大森西町13-16
電話0742-33-7266
FAX 0742-34-5826
HP naraminsyo.jp



自ら先頭に立って集めた署名を提出する藤井さん。右は浜中会長

飲食支援を求め 請願署名を提出

奈良で営業しているだけで店をつぶされる」。飲食業者から怒りの声が上がっています。2月25日、奈良民商は天理民商とともに、奈良県庁を訪れ、「奈良の飲食業者への支援を求める」請願署名611人分を提出しました。

記帳会

次回の記帳会は
4月となりませう。
下記の日程で開
催します。

【日 時】
4月20日(水)
13:30
【持ち物】
領収書・帳簿
筆記用具・電卓



絵手紙教室

絵手紙教室は、新型コロナウイルスの健康を守るためにしばらくお休みします。

行政書士による 事前確認会を開催



行政書士さんが書類を審査してくれました。

昨年11月以降の新型コロナウイルスの影響による売上が減少した中小業者に支給される事業復活支援金の申請には登録確認機関による事前確認が必要です。

奈良民商は2月24日、行政書士による事業復活支援金の事前確認会を開催しました。

飲食、美容、印刷、製本、NPO法人など、6人が帳簿や請求書、領収書、通帳などを用意して参加しました。

奈良民商は3月28日にも2回目の事前確認会を予約制で開催する予定です。

春の運動

終盤迎え飛躍を

3月1日、奈良民商は理事会を開催し、浜中会長をはじめ11人が参加しました。

2月、税金やコロナの相談を通じて、8人の商工新聞読者、6人の会員の仲間を迎えた成果を確認。春の運動「終盤を迎え、飛躍をめざそう」と決意を固めました。

ロシアによるウクライナ侵攻が行われ、憲法9条への攻撃が

強まる下、憲法守れ」署名にとりくむことも決めました。



仲間増やしの決意をあらたにしました。